



# ザ・ヨツヤリポート

第49号

編集・発行  
ヨツヤウレタン株式会社  
東京都新宿区中落合2-11-3  
www.yotsuya.co.jp

Tel (03) 3954-2611  
Fax (03) 3954-3841

済美小の  
プール施工

五月初め杉並区  
の老舗ヤシマ工業  
が受注したプー

## 上鷺宮小の 体育館屋根

ヨツヤウレタンは中野区から表題体育館屋根の塗装工事を受注し、梅雨前に無事に完工した。屋根面七百参拾七㎡を詳しく点検し、腐食による傷を捜し出し、加硫ゴムシートで被覆修理した後に、シルバークロム塗装を全面に行う内容の工事でした。施工担当は岩瀬総将でした。 四家記

## 武蔵村山の第七小、第一中プール

ヨツヤウレタンは四月中旬に表題工事を受注し六月二十日に完工しました。工事は第七小学校ではプールの塗替えとして式百八拾八㎡を大同塗料のプールコートで行った。第一中学は在来床のエポキシモルタルの撤去後に、下地をサンダー処理し下地調整を行なってから床部はウレタン四、厚仕上に、立面部は

## 入間市の宮寺 保育所プール



ヨツヤウレタン埼玉支店が受注していた当工事は六月中旬に完成

行ったりの工事であった。施工は熊田実が担当しました。 井上記

当工事はプール内を筒中シート防水の塩ビシートであるサンロイドDNにて機械的固定方法にて行ったものです。プールサイドにはウレタン舗装ノンスリップ仕上を行ったり、フロアシート貼りを



## A L C 構造に防水

東商建設が新築中の土浦市の鳥越クリニック工事で、ヨツヤウレタンは防水工事を施工した。

当建物はA L C構造なので、防水仕様については特段の留意をして設計された。冬季の乾燥確保に注意しつつ工期を立案した。防水は三百六十㎡で、建物部位の利用目的を考慮して、ウレタン通気緩衝防水四、厚、ウレタン密着防水四、厚及びウレタンX-11など安性性の高い防水を選択



採用した工事でした。幸いにも天候に恵まれて建物竣工も工期内に完工出来た為、施工担当は千葉正春でした。 四家記

## 西戸山小のプール



ヨツヤウレタンは五月初めに新宿区から表題工事を受注した。当

工事は在来プール躯体部の不具合を修繕した後に、在来塗材を剥し撤去し、新たにプール内参百七拾五㎡にアクリルウレタン塗装を行うものでした。プール

四家記

船舶コンテナ  
で食品工場

ヨツヤウレタンは三井商船のMOL事業部が開発した中古コンテナ利用の建物築造に参加した。五月に茨城県東海村の燐燐食の新工場現場であるが、中二・四m×長さ十二・四m×高さ二・六mの保温型コンテナを十五個並べ結合させて床面積四百四十m<sup>2</sup>の工場を短工期で工場を築造したものです。ヨツヤウレタンではコンテナ間の接合部を防水する工事を担当すると同時に、工場内部床にエポキシ防滑仕上を行ったり、ウレタン塗

新宿の  
戸塚一小プール

ヨツヤウレタンは五月中旬に戸塚第一小学校のプールサイド床修繕工事を受注し、予定工期で無事に完工した。当工事は校庭からの連続したゴムチップ舗装がなされており、その床の一部に盛上がり等



の不具合部が発生したので、そこを撤去補修の上でウレタンゴム層を形成させノンスリップに仕上を行う工事があつた。施工面積三百十五m<sup>2</sup>のウレタン弾性床工事でありました。施工担当は岩瀬総将でした。 四家誌

小平の鈴木小で  
プール工事

ヨツヤウレタンは四月に小平市の老舗清水建設工業から、表題プールの改修工事を受注し六月末に完成した。

工事内容はプールサイドは防滑性ビニール床材に改修する四百十m<sup>2</sup>のものと、プール内部を塩ビシートであるサンロイドDNにて四百六m<sup>2</sup>防水施工した工事でした。当プールの



都幸二記

プールサイドは在来がウレタン系塗床であつて傷み出したので今回の改修に至つた次第のこと。梅雨空の下で予定工期内に完成し即学校ではプール開きを行ったとのこと。 当社の担当は熊田実でした。 井上記

カプスゲルで第二期工事も完成

ヨツヤウレタンは三ヶ月末にカプスゲルジャパン(株)本社工場屋上防水改修工事第二期を受注し、六月中旬に完成できた。第一期が昨年十月に完成後に直ちに調査設計されて、今回の発注に至つたものであつた。今回の施工範囲は前回よりも古い建物であり、古い分傷みも激しい状態であつた。熱アスファルト防水をシンダーコンクリートで押さえた後、伸縮目地を四割樹状に設け、仕上げモルタルを行った後、伸縮目地にアスファルトコ



ンパウンドを流して仕上げを行ったものだった。モルタルが経年で劣化及び土埃が堆積したりの状態だつたので、工事は屋上のクリーン作業から開始し、高圧洗浄処理、モルタル破損部の補修、荒れたモルタル面の樹脂モルタル補修塗り、目地材の撤去処理、その後防水工事を開始した。防水工事の様子は、伸縮目地内にポリエチレンのバック材を挿入しその表面にウレタンをシールして目地部を被覆するようにガラスクロスで補強、最後にウレタン防水は国土交通省のX12防水ロバストコートF130を実施した。下地には五十m<sup>2</sup>毎に脱気筒を設置しシンダーコンクリートやモルタルの水分を排除出来る方法を採用した。屋上に設置されている諸機械のコンクリート基礎部の切り付けや出隅には補強クロス張りを行った後、ロバストコートW130を実施した。屋上の一部には既存補修防水を通気緩衝X11防水のところも有り、その部分は生かした俣に新規ウレタンをニミリ厚に行つて対応した。



都幸二記

創業35周年

責任ある工事は専門業者で

ウレタン防水  
ロバストコート  
屋根及び外壁

塩ビシート防水  
サンロイドDN  
プール防水

ゴムチップ弾性舗装  
ロバストペーブ  
学校グラウンド及びテニスコート

ウレタン弾性舗装  
ロバスタン  
屋上運動場

快適な生活を創造する ヨツヤウレタン株式会社